

【活動紹介】防災資機材の取扱講習会

防災倉庫にある資機材の取り扱いを習得し、災害発生時に冷静な判断で迅速に対応する能力を養うとともに、地域住民同士が助け合える思いやりの体制の構築を目指し講習会を開きました。

10月開催の総合防災訓練では、市民に対する防災資機材の取扱体験などを行います。

1 講習年月日

令和8年8月25日（火） ※ 同様の訓練を9月29日（火）にも実施予定

2 講習場所

多治見市産業文化センター・大ホール

3 講習状況

(1) 取扱資機材

- ① 簡易トイレ ② ラップ式トイレ ③ 水のいないトイレ
- ④ 段ボールベッド ⑤ 簡易ベッド

(2) 講習内容

グループリーダーを各資機材ごとに決め、リーダー指揮のもと、資機材の取扱要領の習熟に努めました。会員全員が取り扱いをマスターし、自信を持つことができました。

(3) 講習を終えてのコメント

会員からは、「繰り返しの講習（訓練）が大事」「発災時には、地域の特性を理解した行動が重要」といった声が聞かれました。

4 その他

講習状況はご覧のとおりです。



例会の状況（危機管理課長あいさつ）



簡易ベッド



マンホールトイレ



ラップ式トイレ